

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズリオン ブルー		
○保護者評価実施期間	2026年2月9日		～ 2026年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2026年2月9日		～ 2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	朝と支援後にミーティングを行って、利用児様の状況、状態を把握し、その日のうちに共有し、今後の支援の方向性を話し合っていること	全職員で情報を共有し、支援の方向性を統一していることと、気づいたことは都度記録をとる事が出来る環境を作り、ミーティングは全員が発言できるようにしている	個別支援記録は翌日以降に記入するため、内容が薄くなってしまいがちなので、早めに記入して充実させる
2	視覚支援を取り入れ、障がいや障害特性に関する知識や経験を活かして支援を行っていること	視覚支援を利用してわかりやすく伝えることで、見通しを持って自立的に行動する事が出来るように支援していること。障がいや特性をふまえた上で、子に応じた支援を行っていること	職員数を確保して、療育時間中の研修に参加し、スキルアップをすること
3	小集団活動の内容が充実している事。目的やねらいが明確で、利用児様の「できた」を重ねる支援をしていること	利用児の発達段階に合わせた支援をして、全員が活動に参加できるように、活動の詳細を考えている	新しい活動をもっと取り入れることができるようにする

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育スペースの活用方法	スペースが狭い	狭くても危険がないような空間の分割方法を検討する
2	避難訓練を職員のみで実施している事	送迎で職員数がそろわないため、平日に利用児も参加で行うことが現状難しい	長期休暇等を利用して実施可能か検討する
3			